

ご質問	外語祭実行委員会の回答
<p>個包装の提供中止についての理由は今回のコロナによる事態とは全く関係ないのではないか。</p> <p>個包装の種類が多岐に渡ることは具体的にどのような問題があるのか。</p> <p>外語祭での購入物を口にしてなんからの事故が発生した場合というのは全ての食品、今回以外の外語祭においても言えるのではないか。そもそもなんらかの事故とは具体的に何か。</p> <p>販売されている個包装のものなら安全性はほぼ保証されている上に、あらかじめ販売する商品について不備がないかを確認するなどの作業を行えばいいのではないか。</p> <p>今回の個包装提供中止についての理由はあまりにも曖昧かつ消極的であると感じる。よって個包装の食品提供についてももう1度考えてほしい。</p> <p>以上の点について過不足なくかつ明確にご回答をお願いします。</p>	<p>3点の質問へ回答します。</p> <p>個包装の種類が多岐に渡る問題は、拡大解釈が可能になる点です。自作の食品を個包装で販売、その場で食べられない物（調理工程を伴うものなど）の販売、冷蔵冷凍品の販売など、外実の予想を超えるものの販売が想定され、管理しかねます。</p> <p>購入物の飲食による事故は、例年の外語祭でも起きうることです。しかし、今年は新型コロナウイルスの感染拡大下です。食品を飲食するためにマスクを外したり、お友達と集まっておしゃべりしながら飲食すれば、感染へのリスクは高まります。</p> <p>個包装の飲食物を販売する際、団体の皆さんには外実が用意する保管場所を使用させていただきます。例年ですと、保管場所は直射日光を遮るために窓を閉め切り、ブルーシートで覆っています。しかし今年は新型コロナウイルスの影響で、換気が必要となりますが、直射日光を遮りながら換気することは、施設の構造上不可能です。故に保管場所本来の目的である安全に食品を保管することと、コロナ対策（保管場所の換気）は両立出来ず、個包装食品の安全性が確保できません。</p>
<p>来年の外語祭についての決定を、来年度の外語祭実行委員において判断するのでは遅いと思いました。11月に開催されたとして、終了後すぐに検討し始めるべきではないでしょうか？</p> <p>また、施設の利用状況について、11月以降</p>	<p>例年、外語祭終了約1週間後には、次年度外語祭へ向けた話し合いを始めております。本年も同様の形になるものと思われます。</p> <p>施設の利用状況については、大学へ問い合わせ済みです。仮に施設利用が可能な日程</p>

<p>埋まって「きている」なら、まだ5日間できないにしても数日間の利用ならできる日程がないのでしょうか？ご存知であれば教えてください、そうでなければまずは問い合わせさせてみてほしいです。</p>	<p>があったとしても、授業暦についての更新は不可能と指摘されました。</p>
<p>外語祭で、大学1年は代替案、大学2年で模擬店、大学3年で語劇というのは不可能なのでしょうか。</p>	<p>一般的に、3年次の夏学期から留学に行く学生が多いことから、少なくとも3年次の外語祭で語劇を行うことは難しいと思われます。この点を踏まえると、1年ずつ繰り下げということは現実的ではないと思われます。</p>